

**第7回 CSR 構想インターゼミナール
参加申請書**

第7回 CSR 構想インターゼミナールの趣旨を理解し、
以下の内容で発表大会に参加することを希望します。

① 申請者情報

所属	大学	学部	学科
ゼミ代表学生 ：氏名（フリガナ）			
連絡可能な E-mail（携帯メール不可）		@	
指導教員 氏名			
連絡先 （学内事務室・指導教員の研究室など）			
〒			
電話		E-mail:	
ゼミ紹介文 （ゼミ生のテーマ、授業風景、活動概容など 200-300 文字程度で紹介してください。当日配布予定の冊子や『インゼミ報告論集』に掲載します。後日、再提出も受け付けます）			

② 参加者情報

※各項目に人数をご入力ください。プランの内容については募集要項を参照のこと

※後日、変更を承ります。

※正確な人数を確定させたのち、参加者名簿の作成を後日、改めて依頼します。

※宿泊、発表大会ともに指導教員による引率を必須とします。

プランの選択 A () / B () / C ()

その他を希望する場合には、事務局に個別に相談のこと。なお、すべての要望に応えうるとはかぎらず、参加をご辞退いただく場合もある。

宿泊者（要項を参照のこと）

※Aプランは2泊（前泊あり）、Bプランは1泊（前泊無し）、Cプラン（宿泊なし）
宿泊の場合には、4人1部屋となります（学生、教員とも）。

教員 名

男子学生 名 女子学生 名 計 名

特別な配慮の必要（直前の申し出に対応できないことがあります）

通信欄（障がいのある学生、あるいは食物アレルギーなど、事務局への要望）

③ 研究概要

発表テーマ（副題をつけることも可）

研究種別

- 学術調査・文献研究（インタビュー、アンケート、書籍などで研究方法を確立させた考究）
- 提携・活動報告（民間企業、行政、NPO/NGOなど外部組織との提携を含む活動報告）
- モデルの新設・プランの提案（独創性と実現可能性を兼ね備える事業経営計画）

発表概要（200-300 文字程度で発表概要を説明してください。当日配布予定の冊子や『インゼミ報告論集』に掲載します。後日、再提出も受け付けます）

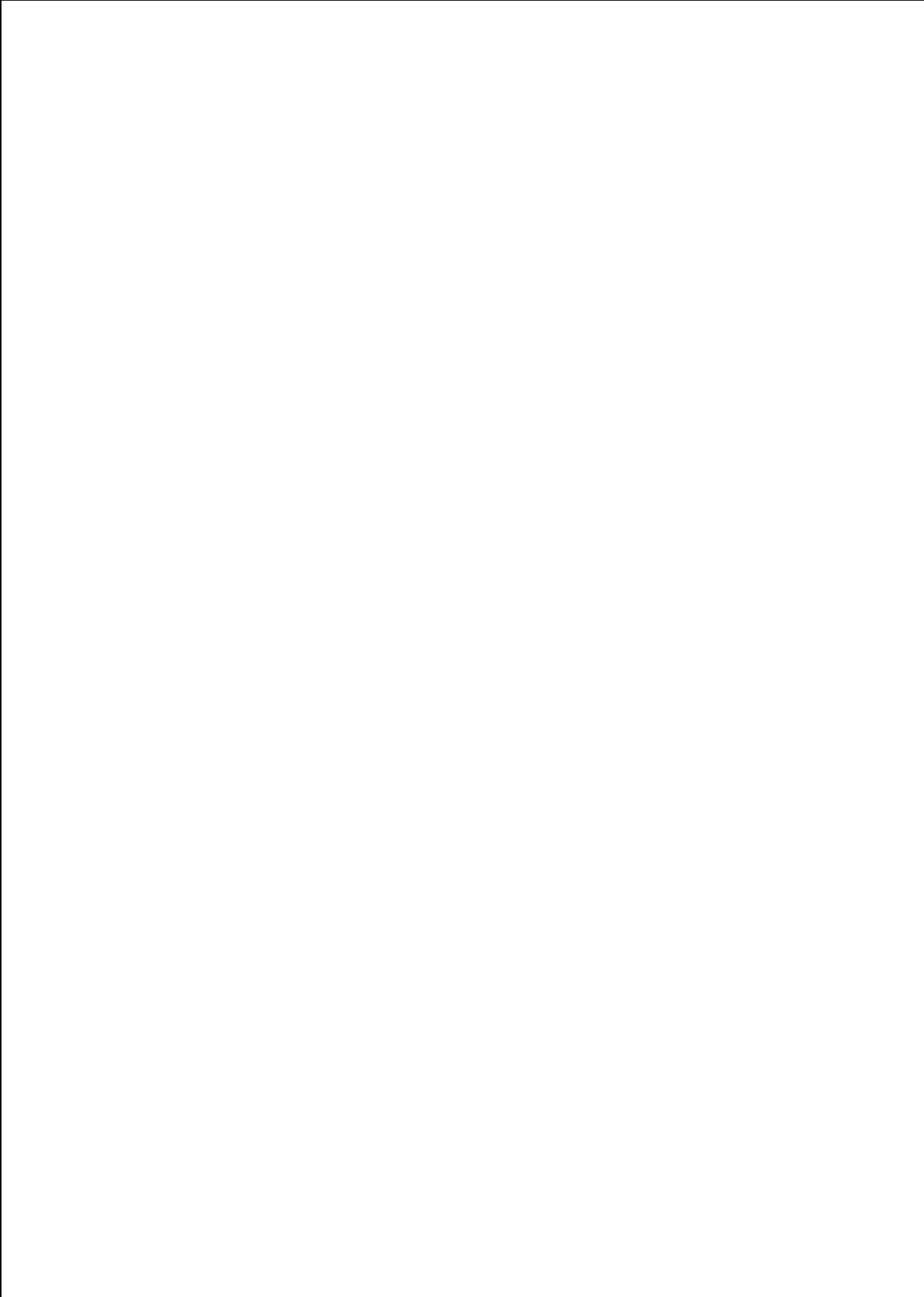
事務局への要望（動画、音声機器の使用など）

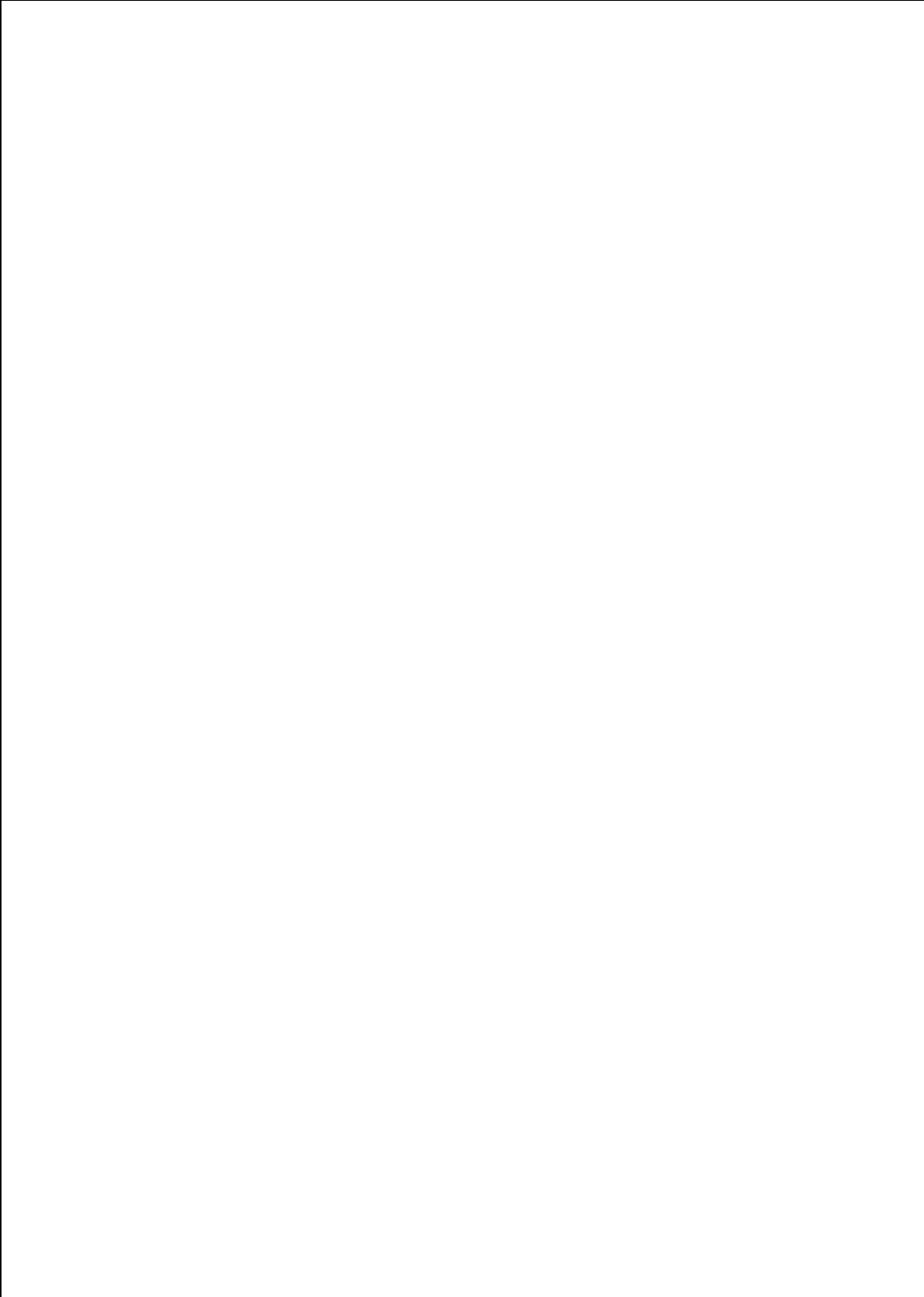
研究計画

以下の項目 A-E を参考にして、発表の内容を説明してください。図や表を使用して視覚的に表現することもできます。必要に応じて教員に助言を仰いでください。この欄が足りない場合には、付け足してもかまいません。

- A 目的 : 問題の所在、関心、ゼミで注目している課題について
- B 調査方法 : 活動の日程、その課題に取り組むためのプロセスやアプローチについて。
- C 先行研究 : 同様のテーマに関する過去の取り組み事例、これまで行われてきた他の活動や調査の紹介。
- D 特色、独創性 : 他の研究との違い、活動することの意義。
- E 実現可能性・持続可能性 : 調査・活動するうえで提携・協力する組織（企業、NPO/NGO、行政機関など）。

（次ページに続く）





諸注意：

- ・募集要項をよくお読みいただき、各項目にご回答ください。
- ・実行委員会事務局は、申請書に記載された個人情報をインゼミの運営・実施、および論集の編集目的のみに使用し、その他の目的に転用することはありません。
- ・参加の可否を申請書内の報告概要をもとに決定します。8月中旬までに申込者すべてに審査結果を通知しますが、選考理由の開示には応じません。
- ・申請の条件として指導教員の同行・引率を求めます。引率・同行ができなくなった場合には、他の教職員から代行者を立ててください（大学生、大学院を除く）。引率者がいない場合には、インゼミでの発表を認めない場合があります。
- ・参加費の支払い方法については、参加決定後に改めてお知らせします。
- ・指導教員の先生におかれましては、大学生としての見識と自覚を持ち、施設内の規則守るようにゼミ内でご指導ください。

参加申込・問い合わせ先

第7回 CSR 構想インゼミ実行委員会

E-mail: jabescsrinsemi@gmail.com

申込締切： 2017年7月31日(月)終日※学生代表は申請にさいし、指導教員にも同報でE-メールを送信してください。